

## あなたは私だ、私はあなただ

「あなたは私だ、私はあなただ」というキャッチフレーズを私は作りました。これは、「私はただの人です、あなたもただの人です」という意味です。しかし、その「あなた私」が本気になって自分達の政党を作る、政治を行う。その気になれば全国から 100 万人の同志を集めればできるのです。東京から 30 万人集めればできるのです。それをやりましょう。

政治家になるのは私ではなく、あなたがなってもいいのです。皆が順番に政治家になってもいいのです。政治はあくまでも我々が仲良く楽しく豊かに暮らせるための環境を作る手段に過ぎません。

どうか皆さん、「あなたは私だ、私はあなただ」そのつもりで新党憲法 9 条を広げていってください。「新党憲法 9 条」をこの国の政治の渦中に登場させることが、一筋の希望となります。皆様の熱い支援をお願いします。 代表 天木直人

### 個人寄付のお願い

2019 年の衆・参院選挙に向けて、新党憲法 9 条実現のために賛同して頂ける方々のご支援をお願いしています。

※頂いた寄付金は政治活動に活用し、政治資金規正法により適正に処理いたします。詳細は <http://kenpo9.com/page-771> をご覧ください。よろしく願いいたします。

## 天木直人プロフィール

1947 年、山口県生まれ。

'69 年、京都大学法学部中退、上級職として外務省入省。中近東アフリカ局アフリカ第二課長、内閣安全保障室審議官、在マレーシア日本国大使館公使、在オーストラリア日本国大使館公使、在カナダ日本国大使館公使、アメリカ在デトロイト日本国総領事などを経て、2001 年 2 月～ '03 年 8 月、駐レバノン日本国特命全権大使。8 月末、外務省を実質的な解雇処分に。

著書に「さらば外務省！－私は小泉首相と売国官僚を許さない」（講談社）、「マンデラの南アフリカ－パルトヘイトに挑んだ外交官の手記」（展望社）、「九条新党宣言」（展望社）、「イラク派兵を問う」（岩波書店）、「アメリカの不正義－レバノンから見たアラブの苦悩」（展望社）、「さらば日米同盟！平和国家日本を目指す最強の自主防衛政策」（講談社）他



天木直人のブログ | 新党憲法 9 条 [kenpo9.com](http://kenpo9.com)

天木直人 (@amakinaoto) | Twitter

## 新党憲法 9 条

憲法 9 条それは希望



新党憲法 9 条が目指す  
新しい政治のカタチ

代表 天木直人

イラク戦争に反対して  
小泉元首相に外務省を  
解雇された元外交官

[Kenpo9.com](http://Kenpo9.com)

憲法 9 条をこの国の国是にして平和外交を！

## 新党憲法 9 条とは

今から 15 年ほど前、レバノンの日本特命全権大使であった私はイラク戦争に反対して外務省を解雇されました。それ以来、外交評論をインターネットを通じて続けています。

私は、既存の政党政治では我々国民の要望を満たす政治を実現することはできない、そう思い至り、全く新しい政党、新党憲法 9 条を作ることになりました。

### ●なぜ憲法 9 条なのか

新党の名前を「憲法 9 条」とした理由は、今こそ憲法 9 条を世界が最も必要としていて、憲法 9 条こそ世界が待ち望んでいる政治哲学だからです。

憲法 9 条を持った日本がそれを国是、即ち国の基本方針として掲げて世界にその存在感を示す。この事を主張するため、私は敢えて新党の名前を「憲法 9 条」としました。これほど解り易い力強い名前はないと思っています。

新党憲法 9 条はインターネット政党であり、日常的にインターネットを通じて国民に意見を伝え、政治家になれば内部から見た政治の実情を伝えて、この政党、この政治家なら安心して投票できるという状況を作り、新しい政治を行いたいと思います。



### ●政治の使命

政治の使命は国民の命と暮らしを守る事です。具体的には平和な日本を確保し、国民が経済的に追い込まれない最低限の所得を手にする事のできる国にすることです。

## 新党憲法 9 条の 2 大公約

### 公約 1. 憲法 9 条を実現する（平和外交）

- 日米安保条約破棄 ●日米軍事同盟破棄
- 対米従属からの脱却
- 辺野古米軍基地建設反対 ●脱原発
- 正しい歴史認識 ●アジアとの共存共栄

平和な暮らしを守るためには、対米従属で主権放棄の日米同盟から自立し、「自主防衛」を確立する必要があります。しかし、「自主防衛」といっても軍力を強化してこの国を守るという事では決してなく、平和憲法を掲げる事により外交力で守るのです。そうすることにより、米国はもとより中国やロシアといった軍事覇権大国とも堂々と渡り合って、世界の大多数の国々から共感を得られる、そういう国にしなくてはなりません。

また、二度と侵略戦争を起こさないことを国是とし、傷つけてきたアジアの諸国民と友好の関係を築きます。

### 公約 2. 国民の生きる権利を保障する

- 人権尊重 ●格差社会の是正
- 最低所得保障

人は生まれながらにして人間らしい生活を送る権利があり、国家にはその権利を保障する義務があります。

それにも関わらず、1980 年頃から始まった格差社会は、40 年近くも放置され、その結果、貧困率が上昇し、15.6%（最新 2015 年統計）に高止まりしています。貧困率の上昇の多くは、非正規雇用に起因しています。

新党憲法 9 条は、国民の生きる権利を確保し、格差社会を是正する方法の一つとして、一定年齢に達した全ての国民を対象に、最低所得保障制度の創設に取り組みます。これはベーシックインカムという制度で、頭を下げて国から生活保護を受ける従来の制度とは全く異なります。

この財源は、これまでの官僚任せの複雑で矛盾に満ちた諸制度（生活保護制度、年金制度、社会医療保障制度など）を統廃合、簡素化することにより、十分に確保が可能になります。

新党憲法 9 条は、ベーシックインカムを憲法 9 条と並んで最重要課題として取り組みます。

また、今の政治家や官僚が自らの無策の結果を解決するために、安易な税金の負担増を国民に迫るのを決して許しません。

